

## 財政通信 No.30

みなさんこんにちは。早いもので財政課も2年目となってしまったHです。

まさか私が財政通信を書く日がやってくることになるとは・・・！というものの、ケタを読むのが大のニガテな私。はじめての予算査定の時には、「この事業、2億もかけてどのくらいの効果があるんですか？」なんて意気揚々と担当課へ乗り込んでいったところ、「Hさん。それ、2億じゃなくて2千万です。」なんて後輩から訂正される始末。やってしまったー！！恥ずかしい・・・(;▽;)

そんなちょっと心配な私のもとに、今年はとつても頼もしい期待の大型新人、S 主事が入ってきてくれました！（体もおつきい！）なんと財政グループとして新任職員が入ってくるのは10数年ぶりだとか何とか。そんな異例(?)の配属ともあって、他の課のみなさんも気になっているであろうS主事、どんな人物かといいますと、実はお魚にとつても詳しいんです。ある日の昼休みのこと。

「Hさん。鯛ってなんであんなに赤いか知ってますか？」

「え、知らない。」

「あれって真っ赤なエビをいっぱい食べさせられているからなんですよ。ちなみに、ピラルクっていう観賞用の魚も水族館にいるんですけど、あれもそうです。」

「へえー、知らなかった！じゃあ、人間も真っ白なものいっぱい食べたら白くなれるのかな？」

「え・・・。それはないんじゃないんですか。というかHさん、美白になりたいんですか？」

「うん！になりたい！！！」

「いや、そんな真剣に相談されても困るんですけど・・・(-ω-)」

こんな感じで私は軽くあしらわれてしまったわけですが、お魚のことで聞きたいことがあれば、ぜひ財政課のさかなクン(名前も似てる!)に聞いてみてください♪

そんな美白になりたかった私、今年の夏は美白になるどころか、焼けたね！と言われてしまいました。ショック(ToT)！！美白への道のりはまだまだ遠い・・・。

魚といえば、観るのも食べるのも釣るのも好きな私ですが、魚と相思相愛になりすぎて、骨が1週間ほど喉に住み着いてしまったことがありました。何とかなるだろうと1週間ほど放置してしまった後、病院へ行ったら処置料に8千円もかかってしまいました(;▽;)8千円あったらどれだけおいしいお寿司が食べられたでしょうか・・・。みなさんも骨にはご注意ください！

雑談が長い！と補佐からお叱りが入る前に、本題に入りましょう。なんだかちよつとケチケチした話をしてしまいましたが、ここからはお金のケタをぐぐっと増やしていきますよ！（ケタ間違えないように気合い入れていきます！）

\*\*\*\*\*8月のとある日の財政課にて\*\*\*\*\*

**§1 平成28年度決算の状況**

係長S:課長！平成28年度決算は、形式収支(歳入-歳出)・実質収支(歳入-歳出-翌年度に繰越す財源)ともにすべての会計で黒字です。

G(グループ)員S:じゃあ、龍ヶ崎の財政は安泰ですね(\*´▽`\*)

G員H:ちょっと待って…係長！大変です！！**実質単年度収支**がここ数年ずっと黒字だったのに、8年ぶりに**マイナス**になってます！しかも3億9,000万円です！！

係長S:実質単年度収支がどうやって算出されるか知ってる？

G員H:いえ…わからないです…。

係長S:まず、前年度との実質収支の差額(単年度収支)を出すんだ。そして、そこに**財政調整基金への積立額**と**地方債繰上償還額**を足して、**財政調整基金の取崩額**を引いたものが実質単年度収支になるんだよ。今回のこの3億9,000万円の赤字は、今まで財政調整基金に億単位で積立をしていたものが、平成28年度はゼロだったことによるものなんだ。だから、赤字になってしまったからといって、そんなに大きく心配するところではないかな。

補佐:そうそう。その赤字よりもっと心配すべきところがあるんだな一実は。

G員H:え！そうなんですか？

補佐:平成27年度は**13億**あった実質収支が、平成28年度は**9億**に減っちゃってるでしょ？  
実質収支は、翌年度の補正財源になるんだけど、これだけしかないと、基金からの取り崩しに頼るしかないだろうね。

G員H:基金が減っていくのは、心もとないですね。

係長K:今は基金を積みすぎても国からの目が厳しいから時代だからね。俺も宵越しの金は持たない主義！

## §2 歳入の状況

課長:普通会計(一般会計+障がい児支援サービス)の歳入だけで見てみるとどう？

G員H:歳入決算額は**264億7,500万円**です。前年度をさらに**1億3,500万円**上回り、過去10年間で最大規模となっています。市税も2年ぶりに**100億円台**に回復しました！

課長:すばらしい！！納税課もがんばってるからね！現年度の徴収率も上がっているし。

補佐:そう。現年度はね。過年度は、すでに滞納繰越分の整理が順調に終わってきているから、ここからの徴収率アップは見込めないだろうねー。

課長:でも、それっていいことだよな！引き続き、現年度の徴収率アップを目指してがんばろう！

G員H:歳入増の要因ナンバー1は、**震災復興特別交付税(+6億6,800万円)**です。平成27年度の**2,000万円**に対して、平成28年度は**6億8,800万円**と大幅な増収となりました。

係長S:補足しますと、龍ヶ崎地方塵芥処理組合の大規模改修工事に対する負担金が対象となったためです。

G員H:続くナンバー2は、**市債(+2億8,800万円)**です。なかでも大きいのは、たつのこフィールド照明塔建設に充てた市債で、借入額は**2億4,500万円**です。

課長:市債の増収はあまり手放しに喜べないね。確実に償還をしていくためにも、今後、借入方法や償還期間、借入先などを分析したうえで借入しようね。

G員H:はい課長！…近いうちに借入条件などを分析し、まとめます(^\_^;)

そしてナンバー3は、**ふるさと龍ヶ崎応援寄附金(+1億400万円)**です。平成27年度も**1億4,400万円**となかなかの金額でしたが、平成28年度はさらに1億円上回り**2億4,700万円**という結果になりました。

課長: またまた過去最高額を更新したってことだね。やった！！

係長S: 増収のカギとなったのは、お礼の品の種類がさらに充実したことに加え、担当課が情報発信に力を入れていたことが挙げられるのではないのでしょうか。

課長: 担当課の努力の成果だね！

補佐: ちょっとちょっと・・・喜ぶのもいいけど、大事なことを忘れちゃいけないかい？

一同: え・・・？

補佐: 普通交付税(あ、臨時財政対策債もコミコミね)とか、地方消費税交付金なんかの経常一般財源が減ってるでしょ？5 億も！！歳入全体で見れば増えてるけど、震災復興特交が6 億円増えたのは一時的なものではないから、毎年確実に入ってくる一般財源が5 億も減ってるって、イチ大事だよ！！

### §3 歳出の状況

課長: はい！じゃあ気をとりなおして、普通会計の歳出はどう？

G員H: 歳出決算額は、254 億 3,800 万円です。平成 27 年度と比べると6 億円の増です。

課長: 歳入も増えたけど、それ以上に歳出が増えちゃったのかー。どうしてだろう？

G員H: 目的別(予算書や決算書に出てくる「総務費」「民生費」などをいいます。)に見ますと、ナンバー1は、**教育費(+5 億円)**です。何と言っても大きいのは、たつのこフィールドの照明塔建設事業です。また、将来に備えて、義務教育施設整備基金へ昨年度より1 億円多く積立できたことも増額の要因といえます。

課長: さっきK係長も言ってたように、積み過ぎはよくないけど、ある程度は将来のためにも積んでおかないとね。

G員H: 続くナンバー2は、**総務費(+2 億 8,200 万円)**です。こちら、庁舎附属棟建設という大型事業があったことと、ふるさと龍ヶ崎応援寄附金を基金へ積み立てたことが大きな増要因となっています。

係長K: 附属棟は、いつも会議や研修で埋まってるし、台風のときには災害活動の拠点として活躍していましたよね。そういえば台風の時、当番であそこ泊まったなあ。

G員H: 大変でしたね(>\_<)最後にナンバー3は、**民生費(+2 億 1,200 万円)**です。これは、前年度にはなかった年金生活者等支援臨時福祉給付金事業があったことが要因です。

係長S: それと、減要因にはなりますが、**公債費が1 億 8,000 万円減っている**ということも強調しておきたいですね。

### §4 財政指標

課長: 気になる経常収支比率(毎年度入ってくる一般財源が毎年度支出している経費にどのくらい充てられているかを示すもの。数値が低いほど財政運営が良好であるといえます。)はどうなってる？

G員H: **93.8%**です。前年度と比べると**3.7 ポイントの悪化**です。

課長: 93.8?!! それは大変だ! 県内ワースト3になっちゃうんじゃない?

補佐: 悪化の原因が経常一般財源の減少だから、うちだけが悪くなってるわけじゃないと思うんですけどねえ。どーれ、近隣市町村の状況を調べてみよう。・・・カタカタ・・・カタカタ・・・(近隣市町

村からのデータを分析中)…課長！何とかワースト3は逃れましたよ！！どこも経常収支比率は悪くなってるみたいですね。県内市平均で見ても、前年度と比べて2.6ポイント悪化しています。係長S:そうですね。地方消費税交付金が1億3,400万円も減っているのも臨時財政対策債が2億2,100万円も減っているのも、うちだけの話ではないはずですよ。

課長:ワースト3逃れたかーよかった！！(>\_<)

係長S:とりあえず県内ワースト3は逃れられましたけど、条例での目標値は90.0%ですからね。

課長:そうだ！まだまだだよ、みんな！！ところで他の指標はどうなってるの？

G員H:財政力指数(財政力を表す。1以上になると財源に余裕があるとされ普通交付税が交付されません。)と公債費負担比率(一般財源総額に対する、公債費に充てられた一般財源の割合。低いほど良好。)は、どちらも前年度に比べて良好です！公債費負担比率は、ほど遠かった県内市平均にも、少しずつではありますが近づいてきている状況です。昨年度と比べると1.0ポイント改善し、13.3%となりました。

## §5 健全化判断比率

課長:じゃあ最後に、健全化判断比率について説明よろしく！

G員S:ちょ…つとすみません。健全化判断比率って何ですか？

係長K:健全化判断比率っていうのは、2006年の夕張市の財政破綻がきっかけとなって急ピッチに法案が作られて制定された、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づいて算出している数値のことだよ。毎年、監査委員の審査・議会報告・公表が義務付けられているんだ。自治体の健全化の状態をはかる基準として、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率という4つの指標があるよ。

G員S:ほおーなんだか難しいですね…。

係長K:そうだね。ただ、いずれの比率も早期健全化基準を下回っているよ。比率が算出されたのは昨年度に引き続き実質公債費比率だけなんだ。課長！平成28年度の実質公債費比率は、4.4%です。前年度から1.4ポイント改善しています。償還の進捗により、元利償還金が減ったことが大きな要因といえます。

課長:健全化判断比率はひとまず良好だね！これからもさらなる健全化に向けてがんばろう！！

## §6 おわりに ～龍ヶ崎市の未来やいかに?!～

G員H:そういえば補佐、ここ最近ウンウンうなりながらExcelとにらめっこしてますけど、何やってるんですか？

補佐:今回の決算を反映させて、今後10年の財政推計を作ってるんだけど、経常一般財源が減っちゃったから歳入見込もねえ…なんせ10年だから(´・ω・`)

G員S:あと10年で財政破綻なんてしないですよ？！まだ入庁したばかりなのに…。

補佐:これから道の駅整備や新保健福祉施設整備も控えているからなあー。なかなか厳しいけど、大丈夫にしなきゃね、課長！

G員H:補佐！大変です！課長の顔色がみるみる悪くなっていきます！このままだと倒れちゃいます！暗い話はまた今度にして、補佐の大好きなワンちゃんの話でもしてあげてください！

補佐:そうか！実は、うちのワンこころがさあ…。(続きが気になる方は補佐のところへ直接どうぞ)

\*\*\*\*\*

残念なことに、未来は明るいとは言い切れません…。職員のみなさん！私たち財政課6人の力だけではどうにもなりません！龍ヶ崎の明るい未来に向けて、これからも共に頑張りましょう(>\_<)！

決算の詳細をより深くお知りになりたい方は、市公式ホームページ「市政情報」の「財政・各種計画・行政改革」コーナー、「平成28年度決算の状況」、「健全化判断比率・資金不足比率」をご覧ください。

最後に…他課の職員のみなさまから「財政課は入りづらい」とよく言われますが、何も恐れることはありません！なにかあればお気軽に相談にいらしてください。貴重なお時間の中、お読みいただきありがとうございます。それではまた次回(^)/